

小型なると金時 土産用に商品化

RCフードサービスが発売



RCフードサービス
が発売したPB商品
「なると金時 里む
すめchildren」

業務用食品卸のRCフードサービス（北島町）が、サイズの小さいなると金時を箱詰めしたプライベートブランド（PB）商品「なると金時 里むすめchildren」を発売した。売店があるホテルや旅館などに土産物として売り込む。

提携するJA里浦（鳴門市）から購入した100g未満の2

Sサイズと50g未満の3Sサイズ計1・5gを詰め合わせた。卸売価格は非公表で、年8千個の販売を目標にしている。

JA里浦によると、25・3

め」と話している。

ズと同様に甘さやほくほくした食感が楽しめるものの、出荷に手間がかかる上に価格が安いいため、加工に回したり一部は廃棄したりしている。RCフードはこれらを土産物にして価値を高めるとともに、売り上げの2%を同JAを通じて生産者に還元する。

同社は昨年から県産品を使い、生産者を応援するPB商品を販売している。商品部兼業務部の栗山和子統括部長は「火が通りやすく、おやつなどにお薦